



国立野辺山電波天文台見学

十一月16日
九浦バス研修

毎年人気の高い九浦のバス研修。受付30分で満席になりました。多くの方が気になりながら行く機会がなかった野辺山のパラボラアンテナ見学を企画しました。まあ！近くで見ると巨大。下にはおびただしい数の小型アンテナ。観測データは世界中に発信されており、ここの経験を活かしたチリのアタカマ砂漠アルマ電波望遠鏡は、野辺山から遠隔操作できるそうです。太陽フレアも継続観測。一見の価値あります。

清泉寮で食事。名物ソフトを食べたあと小海線に体験乗車。SLのある清里駅から小淵沢まで、最後の紅葉を楽しみました。天気清明。雲一つない空、真っ白な富士山も八ヶ岳も、その向こうの白雪の降った中央アルプス、南アルプス、ほんとに見事な光景でした。九浦バス研修名物、詳細な小林ガイドの解説付きでした。

コンサート「チエロ口名曲選」

チエロ奈切敏郎さん。ピアノ田鶴浜静子さんの演奏で、十月15日(土)午後 お馴染みの名曲にうっとりしました。シューマンの幻想小曲集「Op73」が素晴らしかったです。アンコール曲は「母の教えたまいし歌」と「鳥の歌」。みなさんご満足の様子でした。



つどいへどうぞ

十二月のつどいの記事は2面にあります。
十一月6(水) 十一月24日

関前の島津好江さんに聞く 戦時の記憶―軍が駐留した我が家―

十一月は、毎年平和や戦禍がテーマです。今回は、昨年の中里崇亮さんともご近所で、お親しい島津好江さん。

中島飛行機の工場や、自分の畑に作られた敵機を迎え討つ高射砲陣地を狙った爆撃のとぼつちりで、一族命は無事ながら、屋敷から物資まで大変な被害をこうむり、また、爆撃にあつた兵のばらばらの遺骸集めを、六年生の身でやったという方です。この中島飛行機爆撃の関係の話は、亜大の未来塾やユミむさしのなどでもされており、記録もあります。今回は、その島津さんの生家中村家に、突然陸軍の将校と師団が駐屯することになり、戦艦を失つた後の海軍まで、島津家を使うことになったのはどういうわけなのか、など、中島関係でなく、関前の住民の戦争と暮らしをお聞きしました。まさにびっくりぽん。

2時間ちよつとお話いただきましたが、その面白いこと、すごいこと。吉祥寺や西久保村とほぼ同じ江戸時代1659年ころ、玉川上水によって水を使えるようになったことを好機に、練馬、保谷の方から新田開発の権利を得てやってきた中に、名主をとめた井口家とともに島津さんのご先祖中村家もいました。
幕府の屋根ふきの材料である茅原は、膨大な畑地となりました。井口家などは千町歩の土地持ちと言われています。明治

時代でも、中村家は玉川上水から北へ、八幡町も含め、東町全体より大きな土地持ちだった様子。武蔵野の豪農の破格の暮らしぶり。それが戦争に巻き込まれるとはどういつことか。



手掛かりが見えてきたような気がしました。

余りの面白さに、講話中には写真を撮り忘れました。
記録は確認していただき次第、九浦の家でお読みなれます。爆撃については、武蔵野市婦人団体連絡協議会21年発行「今伝えておきたい戦争の記憶」所載「歳見た空襲」お読みください。

九浦の家フリマ

今年のはのんびり、出展者同士交流も。十一月6日(日)フリーマーケット。出店21ブース。来館者20強。大型の品は持ち帰れないので売れないため、次回は掲示板に写真付きパネルを検討します。本宿コミセン祭りを始め、他のイベントと重なりましたが、お天気にも恵まれ、楽しめました。age九浦特製マドレーヌと紅茶コーヒーセット百円も完売。物が捨てられることなく、気に入った方に使ってもらえ、循環します。残念なことに靴1個紛失。



東コミ局
センターから
お知らせ
17. 1. 15



▼九浦の家自転車置き場の北の隅に、2台目の雨水貯留タンク「あまみず君」を設置しました。

▼以前窓口担当の平石章人君、十二月24日、東大吹奏楽部定演「地底旅行」を客演指揮。九浦一同応援しています。

▼九月の「つどい」は市報原稿を出しそこねたため勉強会に変更して掲示板ポスターでPR。「武蔵野市の下水と合流改善施設の現状」は十二月の「つどい」で本番。記録は2面に掲載。

▼一月5日、臨時運営委員会を開き、28年度のコミュニティづくり自己点検・自己評価を行いました。21名十紙面参加4名。真剣な議論でした。引き続き、窓口担当者会議を行いました。

▼二月2日(木) 15時より研連(コミュニティ研究連絡会定例会)を九浦で開催します。

▼東部福祉の会あての電話・郵便などの受取が九浦の家に依頼されています。九浦の窓口担当者は、福祉の会への質問には、会合、行事の日時などのほかは答えられません。福祉の会会長か担当者から改めてご連絡します。

▼三月22日休館日に年度末の館内整理と清掃を実施予定。

▼一月になって九浦の庭にもメジロの群れやウグイスが来ています。昨年はハクビシンも通りました。

街づくりができるのは、そこで



膨大なデータによる分析は圧倒的な説得力。猪熊弘子さん

87名と参加者が多く、定員を超えた方には、和室でテレビにビデオ実況して聴いていただきました。長時間白熱の議論でした。これから文字化しますが、ぜひ実況を見てください。九浦の家ホームページのイベント欄からお入りください。

当日いただいた質問及び感想は17通。基調講演はご理解いただけました。ここに感想全部を掲載できませんが、「作るべき」の立場の発言者を入れるべきだったとのご意見がありました。

「設置反対への批判に対してポピュリズムという安易なレッテルを貼らないでほしい」という旨のご指摘については、「ペナリストとしての発言は、ポピュリズムを自分を含めた人々の心の中に潜むものとして考えており、他人にレッテルを貼るつもりはありません。なお、ポピュリズムの本質を見当はずれや単なる中傷に過ぎない言い方でも、私たちの心の隙間に、座り心地の良い結論を割込ませて、一般化するにより、事実上の真理であるかのように見せるもの、として捉えたいうえで発言であることを補足させていただきます」と発言者からお返事がありました。

保育園に関する陳情その後

陳情提出後の文教委員会(十一月21日)

に於いて、東町一丁目「平井医院跡地市有地及び南町三丁目市有地等を活用し緊急待機児童解消に向けて、公募選定での地域から信頼の置ける事業者による認可保育所設置を求める」ことに関する陳情(東町 原利子)の審査。陳情者は「平井医院跡地は、ましゅまろ保育園予定地から近いが安全な通園が保証される。北隣接地所有者が市に売却し同じ広さがある。保育所設置は、市の保育所保育指針、子どもの人権を大切に、社会性も育つような質の高い保育を」と陳述。委員会の質疑応答は、議事録でご確認ください。

南町三丁目1年以上前から検討していた保育園を30年開園を目指す担当課から発表され、ぼかんとしてしまつた。これは「ましゅまろ」東町撤退と関係なく、平成27年度末には新設を決定していたとのこと。また「市は平井医院跡地をテニリオンハウス用地にと考えているが、地域にはまだ何も伝えていない」と企画室長から発言がありました。陳情は、南町三丁目の保育園設置と合わせ継続扱い。

十二月3日2回目審議。陳情提出後の九月30日「ましゅまろ」計画の撤回があり、29年開設を期待する母親への手当を早急にとという意見が強く出されました。これに対して、場所は契約前なので発表できぬが、ビル内に3歳児受け入れを主目的に実績のある事業者がグループ保育室を開設すると報告されました。「園庭もない保育園なんて」と批判意見もでたが、ましゅまろ予定地も含め東部で園庭可能な用地の確保は難しい。

T議員は否決を提案。不採択なら、市有地に質を保証した保育園をつくること



を議会が否定? 東町のT議員は採択を主張。結局継続扱いになりました。委員会では2名の委員と傍聴席の議員1名から、陳情を取り下げろという強い要求がありました。理解できません。

十二月議会で、「事業者持ち込み提案方式は二度と導入しない」「公募要項」の「事業者の適格性」には、厳格に審査調査を約束する旨、答弁がありました。

十一月12日南コミセンで、市長自ら出席し南町三丁目施設の近隣説明会を行いました。

外環地上部街路話し合いの会中間まとめ作成の作業が、市民5名と都担当者3名で、話し合いの会の司会者立会いのもと、二カ月に3回ペースで行われています。記録は、時系列(都か、解りやすいテーマ)と(住民)かの綱引きです。会の運営(司会者、都構成員の立ち位置、議事録作成要求)と、外環の2計画の経緯、結果が計画廃止もある4案か都パンプの3案かの議論は入りそう。三月完成目標は延びそうです。九浦も今後に備え、全議事録、資料の完全ファイルを作成中。



50名宿泊。避難所となったとき何人寝られるかとか、高齢者や障害者の場所はどこにとか、考える手始め。

年生のミュージカル「魔法をすてたマジヨリン」。主役二人の美声、魔女監視役の高い演技。挿入歌の伴奏も入れ替わりでピアノを弾く。6年生すごい! 全て任せられたから、工夫と努力と団結力でそれに応えたというのが分かります。

4年生の「孫悟空も大道具・衣装も伴奏も自分たちで。自分たちでの積み重ねが大きな成果に。本宿小は三代本宿という家庭も多く、幕間は祖父母、父母同士の交歓タイムでした。

◎十一月8日放課後、三中生徒会が校庭南側道路フェンス脇に、球根を植え、パンジーを植えました。二名も参加がありました。

◎十一月5日 0123吉祥寺がいろんな部屋に「へくんしん」。移動動物園も楽しい一日。

◎十月28日・29日第三中学のくぬぎ祭。毎年感激する劇ですが、授業の取り組み、部活の作品にも圧倒されます。

◎十一月29日青少協フレンドパークの日、地域清掃のあと、子どもを守る家を地区班で尋ねご挨拶。40名と握手した方もいます。

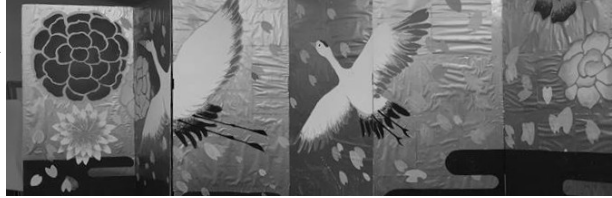
◎十一月30日武蔵野市の防災訓練。仮設トイレのビニールやゴム部分がすでに劣化。災害時要援護者安否確認の報告訓練も合わせて行いました。トランシーバーに詳しい方から指導を受け、三中敷地内での交信は成功。本宿小組とはアンテナの向きで同調させる方法も学びました。

◎十月29日 二丁目東町公園の遊具、4色のペンキで塗り直され、リフレッシュしていました。

◎十月29日日本宿小体育館で、災害時想定防災宿泊訓練「本宿小・防災宿泊体験」学校に泊まる(東部防炎会主催 本宿おやべえを立ちあげる会協力)に90名参加。宿泊は53名でした。今回は先ず体験なので、広い体育館で走り回り、消灯後は皆バタンキュー。お父さんからもまたやりたいと。大沢本宿小学校長が学校だよりで書かれたように「一度、究極的な状況で訓練を行う必要がある」ということですね。



子どもを守る家の人にご挨拶して握手。何かあったら助けてね。写真は6地区



生活する私たちです。

十二月のつどいから 武蔵野市の下水道と下水道施設

井の頭に再び湧水を！

浸透枡と雨水タンクを設置しましょう。

武蔵野市は昭和26年、多摩地区初の下水道計画を決定、翌年工事に着手しました。昭和45年都の下水処理場(落合、森が崎、清瀬)へ接続して汚水処理供用を開始します。それまでは尿尿は汲み取りで、下水管には炊事や風呂などの雑排水が流れ、直接川に流されていました。ビルなどは浄化槽を設置して上澄みを流す。この時から、受益者負担金も徴収開始。全市普及率は昭和62年4月でした。現在2つの大きな問題がある。早期に始めた下水道施設が60年経って維持管理の時代になったことと、近年の集中豪雨対策です。これは、道路や駐車スペースの舗装化などで雨水が地面に浸透せず、下水管に集中することも影響しています。

12月23日下水道課の小林課長、川越施設係長 高橋水循環推進係から、3点の下水課題の説明を受けました。

1 女子大通り合流改善施設の効果
5㎞程度の雨でおこる濃い汚水が川に流れ出るのを防ぐため、5年の工事期間をかけ、27年2月完成披露された800ト東町一丁目地内合流式下水道改善施設は、27年4月から稼働し、昨年度流入35回約10万m³、今年度四月～十一月まで八ヶ月、流入35回11万m³です。ゲリラ豪雨はないのに昨年は雨が多かったです。入った汚水はできるだけ早く下水管に戻し処理場に送る。雨がやみ、管内の水位が低いときに、東京都(連絡の上、手動で返水しています。川に汚水を流出させないのが目的だから善福寺川の吐口には人が立って監視する。時間の制約もあるし人手もいるので、ICで気象情報を取り入れ、滞留時間が短くて済むよう(滞留2時間で硫化水素が発生し臭う)自動システムに切り替え工事中で、二～三ヶ月後には移行の予定です。稼働初期は臭気など電話があつたが現在はありません。施設の効果は出ています。(川越施設係長)

2 武蔵野市の浸水対策

北町保育園のある交差点は、雨が多いと合流管から噴き出します。道路に降って集まってくる水を入れる500トの貯留槽が北町保育園庭下にできました。平成27年2月稼働以来ここに雨水が入ったのは28年は100m³1回のみ。26年まであった北町の浸水は防がれています。この他、全市で浸水発生地区へ雨水が流出するのを抑制するー雨水は降った敷地内から出さないーための雨水貯留浸透施設を、公立14校まで校庭設置が済み、高校や私立校にも進めたい。道路は浸透率の高い舗装に順次かえます。さらに、宅地内にも浸透枡の整備を働きかけたい。

3 雨水浸透枡・貯留タンクの設置

武蔵野市の水収支(平成25年)は、降雨を100とすると、蒸発散と浸透を引き、52%が流出している。これを30年後に40%にする。この目標値は井の頭に湧水時代のもので、この目標まで、浸透枡をあと6万基設置する。28年7月から条例で建築計画提出の時指導し協力を依頼。助成で市民負担なしで設置出来るようになっていきます。既設住宅も28年

条例改正で全額助成。浸透枡は一軒3、4個で風呂12杯分を1時間で地下に浸透させられます。既設住宅(は職員が営業に回るようにしたら、設置数が年間35件が90件にのびました。雨水貯留タンクも有効で、雨量が多い時は栓を開放して庭に流すと効果が高い。これも助成しています。(高橋水循環推進係)

地域フォーラム

「武蔵野の保育を考える」

十一月23日16時～21時半

宮本小路に計画された保育園につき、吉祥寺東コミュニティ協議会・東町保育園建設を考える会・保育の質を考える武蔵野フォーラムの三者共催で行いました。

基調講演 「子どもの最善の利益と保育の現場」猪熊弘子(東京都立大学客員准教授 シンポジウム)

OMEF世界委員会名誉会長大戸美也子
東町保育園建設を考える会鳥居なおみ・吉祥寺東コミュニティ協議会代表青木一郎・相愛幼稚園保育士高木須磨子・東町道路問題ワーキングチーム原利子・保育の質を考える武蔵野フォーラム会田恒司



少人数校だからの全員合唱。生徒数が増えてきて、客席をぐるっと囲むようになりました。

東町二コース

平成29年は穏やかな平和なスタート。

◎ 新成人285名。一月9日総合体育館での成人式には18名。お振袖にチマチヨリ姿も。

◎ 三中生3名が二月5日の「第8回中学生東京駅伝」選手に選ばれました！

◎ Xマス前々年末の宮本小路、五日市街道から女子大通りまで車が途切れません。

昨年暮れは馴染みの店の閉店が続きました。

◎ 井之頭通り全農ストア、十二月23日閉店。

◎ 東町四丁目目サンドラッグ、十二月末日閉店。

◎ パルコの自由が丘「ガーデン」一月9日閉店。

◎ 十二月9日 五日市街道の和服リサイクルショップ「おもしろや」、10年で閉店。今のよう

なりサイクル和服大盛況の時代になる前からの

お店で、外国の方も品選びをしていました。

◎ サンロード西友南隣に、セブンイレブンが十月

28日オープンしました。

◎ 十二月20日、武蔵野市歳末夜間パトロール

は、ヨドバシ裏から末広通り、パークロード、ダイ

ア街を回って約一時間。いつもは出る黒服の客引

きも、この時ばかりは姿を見せず。

◎ 十一月24日未明より雪。朝の9時にはかなり

積もる。JR中央線は高尾ー甲府間が運休。

東京で十一月の積雪は、観測史上初とか。九浦

庭の雪景色、季刊むさしの冬号に掲載。

◎ 十一月20日吉祥寺の街は異様な警戒態勢。

天皇制反対デモに対する右翼の宣伝車を警戒し

て宮本小路、うぐいす小路の十字路にまで仮設

鉄柵を据え、吉祥寺大通りは装甲車の列。ロボ

トップのような機動隊員が警備に当たる。駅前

は乱闘も。でも、サンロードやチエリーナードの人

通りはいつもと変わりません。

◎ 十一月18日19日第四小学校も本宿小学校

も発表会。雨なのに体育館は満員でした。本宿

小「はとのこ発表会」では、1年生が半年でこん

なにといっほどの合唱「くじらぐも」を披露。最

後は見事な3部合唱でした。一年生も指揮に反

応しています。今年も自力で作り上げ、演じた6

吉祥寺東コミュニティ通信

九浦の家だより

●NO. 114 2017 115
吉祥寺東コミュニティ協議会
●武蔵野市吉祥寺東町
1-12-6
吉祥寺東コミュニティ
センター(九浦の家)
●電話0422-21-4141
HP higashi.sakura.ne.jp

東町の人

見えない壁だつて越えられる

NPO法人モンキーマジック

小林幸一郎さん

「フリークライミング」は道具を使わず壁や岩に向かい合うスポーツです。

小林さんは二十代後半に失明しましたが、視力障害者のためのNPO法人を立ち上げ、仲間を募ってクライミングを楽しんでいます。

「生まれは築地育ちは田端、二五歳で祖母の吉祥寺のアパートを継ぎました。フ



フランス大会二連覇の金メダル

「これから先どうするか。でも焦つても仕方がない。それなら何か役に立つことがしたい」と考えていたとき、アメリカで、全盲でエベレストに登頂した人がいると聞き、しかも自分と同じ年。視覚障害でも自分が思っているよりもっと出来ることがあるのではないかと気づき、会いにいきました。アメ

リークライミングは一六歳の頃「山と溪谷」を本屋で立ち読みして興味を持ったので、雑誌のスクールに申し込んで始めてみたら楽しくって。それ以来ずっと続けています。夏は金峰山小川山(毎週でした)「二八歳のとき、車の運転中に、雨の日や夕ぐれ時なんか見えづらくて、会社がコンピュータを導入した時期でもあり、眼鏡が必要かと検眼したら、機械で視力が取れない。病院で詳しい検査と言われました。遺伝性の網膜の病気、しかも進行性。将来は失明するとわかりました。ショックではありましたが、車の運転も出来ていました、現実味はあまりなかったですね」

「その後、起業するつもりで三三歳で退職し、九分通り準備が出来てこれからという時、ニューヨークである同時多発テロが起き、起業計画も中止になりました」

「力では障害を持っていても沢山の人がクライミングをやっている。自分がやりたいことの背中を押された気がしました」

「自分の生き方の見本のような人に出会えてよかったです。で、2005年八月に視覚障害者のための「モンキーマジック」を立ち上げました。

見えていてもクライミングは大変そうなのに、見えない人でも大丈夫ですか？

「見えなくても壁や岩の手がかりを晴眼者と確認しながら自分のペースで出来ます。ただ、時間がかかるので持久力が必要になります。クライミングは車椅子の人も含め、全ての人に出来る楽しいスポーツですよ」

「出来ないと思っていたことが出来る。諦めていたことも、これが出るならほかのこともと、可能性への気付きにも繋がります。メンバーには八六歳の視覚と聴覚に障害のある人もいますし、七〇代も参加者が多くいます」

「先日の名古屋のイベントでは三歳児も体験しています。まずは始めて見ましょうよ。障害のある人もない人もイベントに参加して同じ場所で同じことを一緒にすることとで互いに理解しあえる、そのことが、社会全体の形を良くしていくきっかけになるのかなと考えていますが、フリークライミングはそれに適しています」

リオ・パラリンピックでもこの競技が注目されましたが、小林さんはパラクライミングワールドカップ等数々の競技会で優勝を重ね、昨年(2016)もフランス大会全盲クラスで金メダル、2連覇でした。

「今でも小川山へは仲間とシーズンに1回、冬は湯河原、城ヶ島海岸、奥多摩などへ。

予告

一月22日(日) 午前11時〜午後1
もちつき大会と百人一首大カルタ
徒歩でご参加を。持帰りはなしで。

一月24日(火) 午後2時〜

吉祥寺東落語会 春風亭朝也

木戸銭500円 60名まで

一月つどい 26日(木)午後7〜9時

お役立ちネタ満載「市報を読んで見よう」 お話 市秘書広報課

一月29日午後2時〜 本宿コミセン

地域フォーラム 災害時避難所設営

二月つどい 23日(木)午後7時〜

「これならできる、我が家の防犯と安全対策」東町駐在矢澤巡査部長

二月5日(日)午後2時〜

能楽鑑賞講座「賀茂」

講師 観世流能楽師シテ方青木健一氏

三月26日 9時半 九浦の家集合

東町タウンウォッチング

三月つどい 26日、午後2時〜

「古地図で見る吉祥寺の風景」

お話 古地図研究家 夏目宗幸氏

室内施設は、一人なら点字ブロック伝いにいかれる三鷹北口近くですが、中央線沿線には多くて、吉祥寺だけでも3カ所あり、荻窪のは都内最大ですよ。

(インタビュー 駒井和子)

新年おめでとうございませう

今年も気持ちよい窓口対応と、魅力ある企画とともに、地域課題にも取り組んでまいります。本年も九浦の家をご活用ください。
九浦の家代表 青木一郎